

鹿屋体育大学



UNIVAS

スポーツをカタルガ！ シンポジウム

大学スポーツ観戦の価値を数字(データ)で高める！

— 語り手はどう仕掛けるのか —

現在、スポーツ分野において、「みるスポーツ」の環境は大きく変化しています。特に、リアルタイムで選手の能力や動きが測定され、数値を確認しながら観戦することができるようになったことは、スポーツ科学の発展が大きく貢献しています。加えて、それらの情報を基にした選手のプレーや試合の流れの中で伝えられる、アナウンサーや解説者からの言葉は、観戦者にとって重要な情報源となり、観戦の質を高めるものであると考えられます。

したがって、このシンポジウムでは、大学スポーツ観戦の価値を数字(データ)で高めるための「仕掛けづくり」について、アナウンサーとしてスポーツ取材や実況中継など多方面で活躍するキーマンを招き、大学スポーツの数字(データ)に精通する研究者と議論します。

講師



沼田 薫樹氏
鹿屋体育大学
SP研究センター
特任助教、
女子バレーボール部
戦術コーチ



鈴木 智晴氏
鹿屋体育大学
SP研究センター
特任助教、
硬式野球部コーチ



松木 圭介氏
MBC南日本放送
アナウンサー

日時

2022年 **12/16 (金)**

18:30 ~ 20:30

方法

オンライン (Webex予定)

定員

200名

募集
締切

12/12(月)正午まで

(応募多数の場合は先着順とさせていただきます。)

申込

右の応募フォームよりお申し込み
ください。

参加
無料



プログラム

18:30 ~ 18:40

開会・趣旨説明

棟田 雅也 氏

鹿屋体育大学スポーツ人文・応用社会科学系助教、
スポーツアライアンス室室員

18:40 ~ 19:00

「バレーボールの数字(データ)の見方」

沼田 薫樹 氏

19:05 ~ 19:25

「野球の数字(データ)の見方」

鈴木 智晴 氏

19:30 ~ 19:50

「スポーツを語るための仕掛けづくり」

松木 圭介 氏

19:55 ~ 20:25

パネルディスカッション

「大学スポーツ観戦における数字(データ)の
活用と伝え方」

■シンポジスト：鈴木 智晴 氏、沼田 薫樹 氏、松木 圭介 氏

■ファシリテーター：棟田 雅也 氏

20:25 ~

閉会挨拶

平川 康弘 氏

鹿屋体育大学理事、副学長、事務局長、スポーツアライアンス室長



主催・
問い合わせ先

国立大学法人 鹿屋体育大学 スポーツアライアンス室

TEL: 0994-46-5060 (平日9:00 ~ 16:00) E-mail: ncaa-sa@nifs-k.ac.jp

協力

鹿屋体育大学スポーツパフォーマンス研究センター

後援

一般社団法人大学スポーツ協会 (UNIVAS)、株式会社南日本放送、鹿屋市

本事業はスポーツ庁及び UNIVAS の委託事業である「令和4年度大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業」によるものです。